

千葉県臨床衛生検査技師会 細胞検査研究班

平成13年度 精度管理 報告会

(平成 14年 5月 25日)

蓄痰細胞診標本担当	: 宇野 鉄也	(国保旭中央病院)
々 々	: 大木 昌二	(千葉大学医学部附属病院)
々 アンケート担当	: 田口 明美	(千葉県対がん協会)
々 々	: 國松 栄二	(君津中央病院)
フォトサーベイ担当	: 有田 茂実	(千葉県がんセンター)
々	: 小山 芳徳	(帝京大学医学部附属市原病院)
々	: 梅沢 敬	(慈恵医大柏病院)
々	: 岩崎 聖二	(国立がんセンター東病院)
々	: 高橋 久雄	(船橋市立医療センター)
々	: 岡田 裕子	(成田赤十字病院)
総括担当	: 高橋 年美	(千葉市立海浜病院)
々	: 平田 哲士	(千葉県立佐原病院)
々	: 加藤 拓	(船橋市立医療センター)

平成13年度 千臨技細胞検査研究班精度管理実施要項

目的 : 今回の精度管理は蓄痰の喀痰細胞診での適正な検体処理と、インターネットを利用したフォトサーベイによる適正な細胞判定することを目的としています。

方法 : 1.蓄痰細胞診保存容器 (ポストサンプラー 松波硝子工業)に検体を入れた材料を配布します。
基本的には貴施設の方法で処理をし、パパニコロウ染色を行って下さい。
2.インターネット(千臨技ホームページ <http://www.chiringi.or.jp/>)を利用したフォトサーベイを行います。

材料 : 蓄痰細胞診容器 15 ml (ポストサンプラー 松波硝子工業)

評価 : 1. 作製された蓄痰細胞診標本の状態と染色性
2. インターネットを利用したフォトサーベイの細胞判定
評価は基本的に、細胞検査研究班研修会にて参加者全員で評価します。

平成13年度 干臨技細胞検査研究班精度管理調査用紙

参加施設名 :

精度管理実施者氏名 :

今回の精度管理用検体での標本作製はどのように行いましたか。

1. 検体作製 : 振盪方法 (), 振盪時間 ()
遠心回転数 (rpm , G), 遠心時間 ()
塗抹方法 ()
乾燥方法 (), 乾燥時間 ()
標本作製枚数 ()

検体作成で注意した点 : 例) 溶解剤を使用しないと喀痰が切れなかった。

2. 今回行った染色方法を順番に分かりやすく記載してください :

どちらでしょうか。 (手染色 ・ 機械染色)

ヘマトキシリン, OG, EAのメーカー, 種類, 希釈の有無などを記入下さい。

	メーカー	種類	希釈の有無
ヘマトキシリン	:		
OG	:		
EA	:		

染色法で注意した点 :

3. 封入 : どちらでしょうか。 (手封入 ・ 機械封入)

封入で注意した点 :

4. その他の注意事項, 御意見 :

蓄痰細胞診参加施設 および 実施者氏名

登録施設数/参加施設数 (調査用紙返却施設数)参加者数 :50/ 44 (43) /45

番号	施設番号	施設名	実施者氏名	番号	施設番号	施設名	実施者氏名
1	9120008	国立千葉病院	アンケート無記名	26	9120068	松戸市立病院	根本 充弘
2	9120194	江東微生物研究所千葉病理細胞診研究所	内田 綾子	27	9120251	千葉西総合病院	中平 隆志
3	9120029	千葉中央臨床検査センター	石渡 妙子	28	9120214	(株)サンリツ	本多 悟
4	9120217	東京歯科大学千葉病院	仙波 利寿	29	9120171	船橋市立医療センター	徳泉 美幸
5	9120128	千葉県救急医療センター	酒井 えり	30	9120100	亀田総合病院	高橋 美雪
6	9120208	千葉市立海浜病院	西野 武夫	31	9120097	安房医師会病院	伊勢崎 正規
7	9120018	川崎製鉄健康保険組合千葉病院	福岡 貢	32	9120043	君津中央病院	井澤 敏明
8	9120234	千葉県こども病院	中山 茂	33	9120045	公立長生病院	西周 裕晃
9	9120271	千葉県がんセンター 臨床病理部	武藤 由香子	34	9120034	千葉労災病院	山本 誠
10	9120009	千葉社会保険病院	青柳 正則	35	9120172	鎌田病院	×
11	9120006	国立療養所千葉東病院	林 亮	36	9120257	帝京大学医学部附属市原病院病理部	小野寺 清隆
12	9120010	千葉市立病院	鈴木 博	37	9120048	千葉県立東金病院	滝口 祥恵
13	9120328	千葉大学医学部附属病院 病理部	川村 亜紀	38	9120049	総合病院国保成東病院	×
14	9120157	千葉県対がん協会	田島 ひとみ	39	9120089	国立佐倉病院	前島 基志・大矢 良之
15	9120077	浦安市川市民病院	×	40	9120262	東邦大学医学部附属病院	×
16	9120186	順天堂大学浦安病院	中村 博	41	9120288	日本医大附属千葉北総合病院	三枝 順子
17	9120052	国立精神神経センター-国府台病院	桑村 良隆	42	9120080	銚子市立総合病院	山浦 英一
18	9120112	化学療法研究所附属病院	鈴木 はるみ	43	9120085	千葉県立佐原病院	×
19	9120053	東京歯科大学市川病院	小野田 雅美	44	9120086	成田赤十字病院	アンケート無記名
20	9120366	千葉県済生会習志野病院	アンケート未提出	45	9120081	総合病院国保旭中央病院	林 光雄
21	9120222	千葉徳洲会病院	アンケート無記名	46	9120113	千葉県立循環器病センター	永野 浩
22	9120056	社会保険船橋中央病院	宮島 操	47	9120013	放射線医学総合研究所重粒子医科学センター	野口 侑子
23	9120180	東葛病院	亀山 由歌子	48	9120108	千葉大学大学院医学研究院腫瘍病理	東 和彦 (アンケート一部のみ)
24	9120227	東京慈恵会医科大学柏病院	中島	49	9120014	井上記念病院	山崎 家春
25	9120272	国立がんセンター東病院	川村 公彦	50	9120071	松戸メディカルラボラトリー	稲垣 伸介

蓄痰細胞診標本作製調査結果 (1)

番号	施設番号	標本作製方法										染色		核染				
		振盪		遠心		塗抹		乾燥		固定		検体作製注意点	方法	下降アルコール	水洗	Gill	養料	時間
		方法	時間	回転数	G	時間	方法	方法	時間	方法	時間							
1	9120008	器械 試刷	30秒	1,500		5分	引きガラス	冷風 (ドライヤー)	20分	95%Al		機械	95% 70% 50%	流水水洗	Gill	無	3分	
2	9120194	器械 振盪	10分	1,500		5分	すりあわせ	冷風 (ドライヤー)	20分	95%Al	5分	手	95%	イオン交換水	Gill	無	1分30秒	
3	9120029	?	?	2,500		5分	すりあわせ	自然	-	95%ethanol	オーバーナイト	手	95% 80% 75%	水洗	Gill	無	1分	
4	9120217	?	?	2,500		5分	すりあわせ	冷風	10秒	95%ethanol	30分	手	70%	流水水洗	Gill	無	2分	
5	9120128	手	30秒	3,000		10分	すりあわせ	自然	5分	ethanol	1分	手		水洗	Gill	無	1分	
6	9120208	手 伝倒	30秒	2,000	700	5分	すりあわせ	冷風	10分	95%ethanol	10分	機械		水洗	Gill	無	2分	
7	9120018	?	?	1,000		10分	すりあわせ	冷風 (ドライヤー)	20分	95%ethanol	2時間	機械	70% 50%	流水水洗	Gill	無	3分	
8	9120234	手 伝倒	10秒	2,000		5分	すりあわせ	冷風	4時間	ethanol	1晩	機械	70%	水洗	Gill	無	2倍 蒸留 140秒	
9	9120271	器械 試刷	?	3,000		2分	あわせガラス	冷風 (ドライヤー)	20分	?	?	機械		微温湯	Gill	無	2倍 蒸留 140秒	
10	9120009	振盪無し	振盪無し	2,300		5分	すりあわせ	冷風	10分	95%ethanol	30分	機械	70%	水洗	Gill	無	2倍 精製 2分	
11	9120006	手	1分	2,000		5分	すりあわせ	冷風	3-5分	95%ethanol	15分	手		水洗	Gill	無	1分	
12	9120010	?	?	1,500		10分	すりあわせ	自然	3分	ethanol	?	機械	ババコ口原法	(武藤化学)	無			
13	9120328	手 伝倒	20秒	3,000		5分	すりあわせ	冷風 (ドライヤー)	5-10分	95%ethanol	4-5時	機械	標本が厚くならないように薄く塗	水洗	Gill	無	2分	
14	9120157	振盪器付	15分	3,000	1,911	5分	すりあわせ	冷風 (扇風機)	20分	?	?	手	95% 下降		Gill	無	30秒	
15	9120077																	検体により沈着量が異なるので上澄みの切り方が悪いと判定に必要な細胞数が塗抹されないことがある。異常所見があり標本を追加作製するときには厚め
16	9120186	器械 攪拌	1分	3,000	1,500	5分	すりあわせ	冷風	15分	95%ethanol	15分	機械	95% 50%	流水 蒸留水	Gill	無	2倍 1分	
17	9120052	30回	1分	2,000		5分	すりあわせ	冷風 (ドライヤー)	1晩	95%ethanol	30分	手	70%	水洗	Gill	無	1分	
18	9120112			2,000		5分	すりあわせ	去		95%ethanol	12時間	手	70% 50%	水洗	Gill	無	2倍 (水) 3分	
19	9120053	手	数秒	3,000		3分	すりあわせ	自然	数分	95%ethanol	1晩 (~ 数分)	機械		水洗 蒸留水	Gill	無	2倍 蒸留 2分	
20	9120366																	
21	9120222	手	3分	2,000		5分	すりあわせ	冷風	乾くまで	100%ethanol	2hr	手			Gill	無	5倍	
22	9120056	手	2分	2,000		3分	すりあわせ	冷風 (ドライヤー)	5分	95%ethanol	30分	機械	70%	流水 蒸留水	Gill	無	3倍 3分	
23	9120180	手	?	2,000		5分	すりあわせ	冷風 (ドライヤー)	20分	95%ethanol	5分	手	50%	流水 蒸留水	Gill	無	2倍 1分	
24	9120227	?	?	3,000		2分	すりあわせ	冷風	10分	95%ethanol	1晩	機械			Gill	無	5倍 2分	
25	9120272	手 伝倒	30秒	2,500		3分	すりあわせ	冷風 (ドライヤー)	2分	95%ethanol	5分	機械	80% 70%	流水水洗	Gill	無	2分	
26	9120068	手	10秒	2,000		5分	すりあわせ	冷風		95%Al	1晩	機械	70% 50%	水洗	Gill	無	1分40秒	
27	9120251	手	数回	1,500		5分	すりあわせ	冷風	10分	ethanol	30分	機械		水洗	Gill	無	2分	
28	9120214	手	10秒(約30)	1,500		5分	すりあわせ	冷風	5分	95%ethanol	5分	機械	100%Al 90 70	流水水洗	Gill	無	4倍 3分	
29	9120171	手	5分	3,000		3分	すりあわせ	安全キャビネット	10分	ethanol	30分	機械	100%	流水水洗	Gill	無	2分	
30	9120100	手	30秒	1,500		5分	すりあわせ	冷風 (ドライヤー)	5分	77%乾燥	30分	機械	70% 50%	水洗 蒸留水	Gill	無	2分	
31	9120097	器械 血球	1min(60回)	2,000		5分	すりあわせ	ふ卵器 (7)	3-4時	77%+95%e	30分	機械	90% 70%	水洗	Gill	無	5分	
32	9120043	手	1-2分	3,000	1,660	5分	すりあわせ	冷風 (ドライヤー)	5分	95%ethanol	30分	機械	80% 50%	流水水洗	Gill	無	1分	
33	9120045	振盪無し	振盪無し	1,500	500	3分	すりあわせ	自然	1時間	95%ethanol	15分	手	95% 80 70 50	水洗	Gill	無	2分	
34	9120034	手	均一になる	250	119	3分	すりあわせ	冷風 (ドライヤー)	完全に乾	ドライロール	15分	機械	Al Al	水洗	Gill	無	2倍 (蒸留水)	
35	9120172																	
36	9120257	手 伝倒	数回	2,500	約1,000	3分	すりあわせ	ドライスプレー+冷	2-3分	95%Al	20分	機械	50%	水洗	Gill	無	2分	
37	9120048	手 伝倒	均一になる	1,500		5分	すりあわせ	冷風 (ドライヤー)	15分	95%Al	5分	手	80% 70% 50%	水洗	Gill	無	3分	
38	9120049																	
39	9120089	手	1min(30回)	2,200	約750	5分	すりあわせ	冷風 (ドライヤー)	30分	95%ethanol	30分	手	80% 70%	水洗	Gill	無	2分	
40	9120262																	
41	9120288			1,800		2分	すりあわせ	冷風 (ドライヤー)		ドライスプレー	0.5日	手			?	無	1分	
42	9120080	手	1min(30回)	2,000	約700		すりあわせ	冷風	5分	95%ethanol	2時間	手	80% 70% 50%	水洗	Gill	無	2分	
43	9120085																	
44	9120086	ビレットで混和 融解		2,000		5分	直接塗抹			Al	1晩	機械	70%	流水 蒸留水	Gill	無	2倍 1分	
45	9120081	振盪無し	振盪無し	2,500	約700	5分	すりあわせ	冷風 (ドライヤー)	20分	95%ethanol	10分	機械	70%	水洗	Gill	無	10倍 4分	
46	9120113	器械 試刷	30秒	1,500		5分	すりあわせ	冷風 (ドライヤー)	20分	95%ethanol	15分	機械	70%	水洗 水洗	Gill	無	2倍 蒸留 1分30秒	
47	9120013	器械 試刷	30秒	3,000		5分	引きガラス	自然	1分	95%ethanol	30分	手	95% 80 70 50	水洗 イオン交換水	Gill	無	2分	
48	9120108	大変申し訳ありませんが、当施設では蓄痰細胞診標本作製を実施しておりません。従って<<適正な検体処理>>を行えません。しかしインターネットを利用したフォトサーベイには参加したいと考えております。当施設のような特設																
49	9120014	器械 試刷	30秒		600	5分	すりあわせ	自然		95%ethanol	3時間	手	95% 80 70	水洗	Gill	無	1分	
50	9120071	手	10sec	2,000		10分	すりあわせ	自然	3時間	95%ethanol	3時間	機械 (サクラ精機 RST-2000)		流水水洗	Gill	無	1分	

蓄痰細胞診標本作製調査結果 (2)

番号	施設番号	OG-6	FA	脱水	透徹	染色注意点	封入			
	種類	時間	種類	time			方法			
1	9120008	6	3分	95%ethanol × 3	50	3分	95%etha × 3 100% × 2	xylen × 3		機械
2	9120194	6	3分	局Al × 2	50	4分	無水Al × 6	Hemo-De × 4		手
3	9120029	6	2分	95%Al × 2	50	2分	95%Al 100%Al	透徹	ハマトキシリンの分別と色出し、OGとFAの染色	手
4	9120217	6	2分	95%etha 1%酢酸 95%etha 1%リタンクステン酸 95%etha	50	2分	95%etha 100% × 3	xylen × 3	検体の剥離	手
5	9120128	6	2分	Al × 2	50	4分	Al 脱水	透徹	核の過染	手
6	9120208	6	2分	95%Al 1%酢酸 Al 1%リタンクステン酸 Al	50(No.1)	2分	95%Al 脱水	透徹		手
7	9120018	6	2分	95%ethanol × 2	50	3分	95%etha 100% × 2	xylen × 3		手
8	9120234	6	3分	Al × 3	50	4分	Al × 4	xylen × 3		手
9	9120271	6	2分	ethanol × 2	50	4分	ethanol × 5	xylen × 5	ルーチンでは湿潤固定したものを pap 染色し乾燥用のフットコールが必要と思いました	手
10	9120009	6	1分	95%Al × 3	50	4分	100%Al × 5	xylen × 2		手
11	9120006	6	1分30秒	Al × 2	50	2分	Al × 5	xylen × 5		手
12	9120010	武蔵化学			武蔵化学					手
13	9120328	6	2分	95%ethanol 1%リタンクステン酸 95%ethanol	36	2分	100%ethanol × 5	xylen × 3	核染が濃くならないように核染が濃くならないように	機械
14	9120157	6	3分	95%ethanol リタンクステン酸 酢酸 ethanol	50	5分	100%ethanol	xylen	染色液が劣化していないか 液量は充分か	手
15	9120077				50					
16	9120186	6	2分	95%ethanol × 3	50	5分	95%etha × 2 100% × 3	xylen × 4	乾燥させているため剥離の心配がなかった	手
17	9120052	6	2分	95%ethanol × 3	50	3分	95%etha 100% × 5	xylen × 4	核染の分別 脱水を充分に行う	手
18	9120112	6	3分	95%ethanol × 2	50	5分	95%etha × 2 100% × 4	Hemo-de × 4		手
19	9120053	6	2分	95%ethanol × 2	50	3分	脱水Al × 5	xylen × 3		機械
20	9120366									
21	9120222	6(No.2004-3)			50(No.2005-3)					手
22	9120056	6	2分	95%Al × 2	50	1分 × 2	95%etha 100% × 4	xylen × 3	ハマトキシリンの分別	機械
23	9120180	6	2分	ethanol × 3	50	3分	ethanol	xylen × 3		手
24	9120227	6	1分	95%Al × 3	50	2分	95%etha 100% × 4	xylen × 4		手
25	9120272	6	5分	95%ethanol × 3	50	5分	100%etha × 4	xylen × 4		機械
26	9120068	?	2分30秒	95%Al × 2	?	3分45秒	100%Al × 4	Hemo-De × 4		手
27	9120251	6	1分30秒	ethanol × 3	50	1分30秒	ethanol × 4	xylen × 5		手
28	9120214	6	2分	100%ethanol × 2	50	3分	100%Al × 4	Hemo-De × 3 xylen × 3		機械
29	9120171	6	2分	100%Al × 2	50	2分30秒	100%etha × 4	xylen × 5	ゴタゴタ注意、キシリンのろ過	機械
30	9120100	6	1分	95%Al × 2	50	2分	95%Al × 2 100% × 2	xylen × 3		手
31	9120097	6	3分30秒	95%Al 100%Al × 2	50	5分30秒	100%Al × 4	xylen × 4		手
32	9120043	6	1分	100%ethanol × 3	50	4分	100%etha × 4	xylen × 4		手
33	9120045	6	3分	95%ethanol	50	3分	95%etha 100%	xylen		手
34	9120034	6	?	Al × 2	50	?	Al × 3	xylen × 3	通常よりも短時間で染色(細胞質が強染し)	手
35	9120172									
36	9120257	6	2分	95%Al 1%リタンクステン酸 1%酢酸 95%Al	50(No.1)	2分	100%Al × 4	xylen × 3	ゴタゴタ防止(分別・色出し層のろ過)	手
37	9120048	6	1分	95%Al × 2	50	3分	95%Al × 2 100% × 2	xylen		機械
38	9120049									
39	9120089	6	3分	100%Al × 2	50	1分+2分	100%Al × 4	xylen × 3		手
40	9120262									
41	9120288	?	3分	Al × 3	?	4分	Al × 7	xylen × 7	核の染色、染色むら	手
42	9120080	6	1分30秒	Al	50	2分	Al × 4	xylen × 4		手
43	9120085									
44	9120086	6	1分30秒	ethanol × 2	?	3分	ethanol × 6	xylen × 6		機械
45	9120081	6	2分	95%Al × 4	50	4分	95%Al × 3 100% × 3	xylen × 3		手
46	9120113	6	1分30秒 × 2	100%ethanol × 3	50	1分30秒 × 3	100%ethanol × 6	xylen × 4		機械
47	9120013	100 和光	2分	95%ethanol × 2	100 和光	3分	95%Al × 2 100% × 3	xylen × 3		手
48	9120108									
49	9120014	6	2分	95%ethanol × 2	50	2分	ethanol × 6	xylen × 6	ハマトキシリンの分別・色出し、エオジンの	手
50	9120071	6	1分 × 2	ethanol 100%ethanol	50	1分 × 2	ethanol × 4 100%	xylen × 3		手

振盪方法

振盪無し	3施設
手	23施設
機械	9施設
ピペットで混和	1施設
記載無し	7施設

振盪時間

振盪無し	3施設
数回	2施設
数秒	1施設
10秒	3施設
10秒(30回)	1施設
20秒	1施設
30秒	8施設
1分	3施設
1分(30回)	2施設
1分(60回)	1施設
2分	1施設
3分	1施設
5分	1施設
10分	1施設
15分	1施設
検体が均一になるまで	2施設
記載無し	10施設

遠心回転数

250rpm(119G)	1施設
1000rpm	1施設
1500rpm	8施設
1500rpm(500G)	1施設
1800rpm	1施設
600G	1施設
2000rpm	11施設
2000rpm(700G)	2施設
2200rpm(750G)	1施設
2300rpm	1施設
2500rpm	3施設
2500rpm(700G)	1施設
2500rpm(1000G)	1施設
3000rpm	7施設
3000rpm(1500G)	1施設
3000rpm(1660G)	1施設
3000rpm(1911G)	1施設

遠心時間

2分	3施設
3分	7施設
5分	29施設
10分	4施設

塗抹方法

擦り合わせ	39施設
合わせガラス	1施設
引きガラス	2施設
直接塗抹	1施設

乾燥方法

自然乾燥	8施設
冷風	12施設
冷風(ドライヤー)	17施設
冷風(扇風機)	1施設
スプレッド+冷風(ド)	1施設
安全キャビネットの中	1施設
ふ卵記	1施設
記載無し	2施設

乾燥時間

10秒	1施設
1分	1施設
2分	1施設
2~3分	2施設
3分	1施設
3~5分	1施設
5分	5施設
数分	1施設
5~10分	1施設
10分	5施設
15分	2施設
20分	8施設
30分	1施設
1時間	1施設
3時間	1施設
3~4時間	1施設
4時間	1施設
5時間	1施設
1晩	1施設
乾くまで	2施設
記載無し	5施設

固定時間

1分	1施設
5分	5施設
10分	2施設
15分	5施設
20分	1施設
30分	11施設
2時間	3施設
3時間	2施設
4~5時間	1施設
半日	2施設
1晩	6施設
記載無し	4施設

固定方法

95%エタノール	30施設
100%エタノール	1施設
エタノール	6施設
スプレッド+95%エタノール	2施設
スプレッド+乾燥+95%エタ	1施設
ドライゾール	1施設
記載無し	2施設

検体作製で注意した点：

- 粘液溶解剤の使用（住民検診用検体の場合、6%位必要性がある）。(31)
- 粘液塊等は認められなかったので、粘液溶解剤は使用しなかった。(36)
- 遠沈後ピペットでよく攪拌混和した。(22)
- 標本が厚くなり過ぎないように、むらなく均一に塗抹できるように、上澄みをきりすぎないようにして、塗抹する検体量に注意した。(13, 32, 34, 36, 47)
- 遠心回転数、カバーガラスの範囲内に検体を塗抹した。(45)
- 乾燥させずに固定したら細胞がはがれてしまったので、十分に乾燥させてから固定した。(29)
- 細胞剥離防止のため、シランコーティングスライドを使用した。(42)
- 当センターではポストサンプラーを使用していないので（ポストチューブを使用）、ポストサンプラーのマニュアルとルーチンの方法（湿潤アルコール固定）で作製したが、沈査の濃度がわからず均一に塗抹できなかった。(9)

ヘマトキシリン種類・希釈倍率・染色時間・施設数・施設番号

	種類	希釈倍率	染色時間	施設数	施設番号
武藤化学	Gill	未希釈	2分	2施設	6 ,30
武藤化学	Gill	未希釈	3分	2施設	1 ,37
武藤化学	Gill	3倍	3分	1施設	22
武藤化学	Gill	未希釈	1分40秒	1施設	26
武藤化学	Gill	未希釈	2分	1施設	36
武藤化学	Gill	記載無し	2分	1施設	25
武藤化学	Gill	未希釈	30秒	1施設	14
武藤化学	Gill	未希釈	1分	6施設	3 ,5 ,11 ,17 ,32 ,50
武藤化学	Gill	未希釈	1分30秒	1施設	2
武藤化学	Gill	未希釈	2分	7施設	4 ,13 ,27 ,29 ,33 ,39 ,42
武藤化学	Gill	未希釈	3分	1施設	7
武藤化学	Gill	未希釈	5分	1施設	31
武藤化学	Gill	2倍	40秒	1施設	8
武藤化学	Gill	2倍	1分	4施設	9 ,16 ,23 ,44
武藤化学	Gill	2倍	1分30秒	1施設	46
武藤化学	Gill	2倍	2分	2施設	10 ,19
武藤化学	Gill	2倍	3分	1施設	18
武藤化学	Gill	2倍	記載無し	1施設	34
武藤化学	Gill	4倍	3分	1施設	28
武藤化学	Gill	5倍	2分	1施設	24
武藤化学	Gill	5倍	記載無し	1施設	21
武藤化学	Gill	10倍	4分	1施設	45
武藤化学	Gill	記載無し	1分	1施設	49
武藤化学	記載無し	未希釈	1分	1施設	41
武藤化学	記載無し	未希釈	記載無し	1施設	12
和光純薬	Gill	未希釈	2分	1施設	47

分別塩酸濃度・水/エタノール・分別時間・施設数・施設番号

塩酸濃度	水/エタノール	分別時間	施設数	施設番号
0.025%	水	記載無し	1施設	39
0.05%	水	1分30秒	1施設	46
0.07%	水	1分	3施設	13 ,28 ,50
0.1%	水	30秒	1施設	9
0.25%	水	10秒	1施設	42
0.25%	水	3回	1施設	16
0.25%	エタノール	記載無し	1施設	2
0.25%	エタノール	30秒	1施設	3
0.25%	70%エタノール	1分	1施設	19
0.25%	70%エタノール	2分	1施設	27
0.5%	水	15秒	1施設	32
0.5%	水	20秒	1施設	1
0.5%	水	30秒	1施設	29
0.5%	水	10～20回	1施設	23
0.5%	エタノール	10秒	1施設	45
0.5%	エタノール	20秒	1施設	22
0.5%	エタノール	5～10回	1施設	18
1%	水	12秒	1施設	31
1%	水	3回	1施設	47
1%	エタノール	7秒	1施設	25
1%	エタノール	3～4回	1施設	14
1%	エタノール	記載無し	1施設	6
1%	70%エタノール	2秒	1施設	36
1%	70%エタノール	20秒	2施設	8 ,10
1%	70%エタノール	3～5回	1施設	4
1%	70%エタノール	12回	1施設	17
記載無し	エタノール	10秒	1施設	30
記載無し	エタノール	15秒	1施設	26
記載無し	エタノール	2分	2施設	24 ,41
記載無し	エタノール	6回	1施設	7
記載無し	エタノール	記載無し	4施設	11 ,34 ,37 ,44
記載無し	70%エタノール	3回	1施設	5
記載無し	記載無し	30秒	1施設	49
記載無し	記載無し	記載無し	3施設	12 ,21 ,33

OG の種類 ・ 染色時間 ・ 施設数

武藤化学	OG-6	1分	6 施設
武藤化学	OG-6	1分30秒	4 施設
武藤化学	OG-6	2分	17 施設
武藤化学	OG-6	3分	8 施設
武藤化学	OG-6	3分30秒	1 施設
武藤化学	OG-6	5分	1 施設
武藤化学	OG-6	記載無し	2 施設
武藤化学	記載無し	2分30秒	1 施設
武藤化学	記載無し	3分	1 施設
武藤化学	記載無し	記載無し	1 施設
和光純薬	OG-100	2分	1 施設

EA の種類 ・ 染色時間 ・ 施設数

武藤化学	EA-36	2分	1 施設
武藤化学	EA-50	1分30秒	1 施設
武藤化学	EA-50	2分	11 施設
武藤化学	EA-50	2分30秒	1 施設
武藤化学	EA-50	3分	10 施設
武藤化学	EA-50	4分	7 施設
武藤化学	EA-50	4分30秒	1 施設
武藤化学	EA-50	5分	4 施設
武藤化学	EA-50	5分30秒	1 施設
武藤化学	EA-50	記載無し	2 施設
武藤化学	記載無し	3分45秒	1 施設
武藤化学	記載無し	4分	1 施設
武藤化学	記載無し	記載無し	1 施設
和光純薬	EA-100	3分	1 施設

分別後：

0.5%	アンモニア・70% エタノール	: 1施設 (28)
1%	アンモニア・水 (1分30秒)	: 1施設 (46)
1%	アンモニア・70% エタノール (1分)	: 1施設 (36)
1%	アンモニア・70% エタノール (1分) + 1% 酢酸 (45秒)	: 1施設 (13)
1.5%	アンモニア・エタノール (数秒)	: 1施設 (23)
3%	アンモニア・エタノール	: 1施設 (6)
3%	アンモニア・70% エタノール (1分)	: 1施設 (4)

OG後：

1%	酢酸・95% エタノール (10回)	
	+ 1% リンタンク'ステン酸・95% エタノール (10回)	: 1施設 (4)
1%	酢酸・エタノール + 1% リンタンク'ステン酸・エタノール	: 1施設 (6)
1%	リンタンク'ステン酸・95% エタノール (1分)	: 1施設 (13)
1%	リンタンク'ステン酸・1% 酢酸 (1分30秒)	: 1施設 (36)
	リンタンク'ステン酸・酢酸・エタノール	: 1施設 (14)

透徹 :

キシソ : 34施設

Hemo-De : 4施設

記載無し : 5施設

封入 :

機械 : 10施設

手 : 33施設

染色で注意した点：

- ・ヘマトキシリンの分別・色出し,核が濃くなりすぎないように注意
- ・OGとEAの調和,エオジンの落ち具合,染色むら
- ・細胞質の強染を防ぐため,通常より先短時間で染色した
- ・染色液が劣化していないか,液量は充分か
- ・脱水を充分に行う
- ・検体・細胞の剥離・コタに注意 (分別・色出し・キシリン層の濾過)

封入で注意した点：

- ・気泡が入らないように注意
(封入剤の硬さをキシリンで調節 (機械封入),封入剤の量をやや多めに)
- ・封入剤の量に注意
(気泡が入りやすいのでやや多めに,多すぎではみ出さないように)
- ・封入前の標本の乾燥防止

その他の注意事項・ご意見：

- 均一に塗沫できるように、沈渣の滴下量を調節する。
上澄みの切り方が悪く、塗沫が薄すぎると細胞数が判定に不足する事がある。異常所見があり標本を追加作製するときはやや厚めに塗沫する。
- ピットスプレー等が多く付着しているときには再固定を長めにする。
- 蓄痰細胞診は行っていないので、通常の喀痰と同様に染色したが、特に問題はないと思われる。
 - 蓄痰細胞診用の処理 染色マニュアルが必要と思われる。
- 遠心条件はr.p.m.をやめ、Gのみにしたほうが良いと思われる。
- 内容が昨年と同様のため、意図が分からない。
- 蓄痰細胞診標本作製を行っていないのでできないが、フォトサーベイには参加したい。

千臨技細胞検査研究班・平成13年度精度管理 検体処理・標本作製実技部門：蓄痰細胞診

標本提出：44施設

調査用紙提出：43施設

蓄痰細胞診を行っていない施設 (9, 16, 17, 45, 48)

内容が昨年と同じで意図が分からない (16)

昨年度の評価をある程度参考に標本作製されたもよう

作製標本の評価：9～10点 72.7% (32/44)

(> 昨年：71.4% (30/40))

機械の利用：検体の振盪：9/43 (20.9%)

染色：26/43 (60.5%), 封入：10/43 (23.3%)

蓄痰細胞診標本作製判定基準

作成された標本を、昨年同様に下記の判定基準に基づき、塗沫（4項目）・染色性（4項目）・封入（2項目）の計10項目（10点満点）で判定しました。

1. 塗沫
 - a) 塗沫範囲 : カバーガラスの2/3以上～範囲内（1点）
 - b) 塗沫量 : 多い・適当（1点）・少ない
 - c) 塗沫状態 : 均一（1点）・不均一
 - d) 塗沫後乾燥 : 有（1点）・不十分
2. 染色性
 - a) 核の染色性 : 適当（1点）・薄い
 - b) オレンジG (OG)の染色性 : 適当（1点）・薄い
 - c) エオジンの染色性 : 適当（1点）・薄い
 - d) ライトグリーン (LG)の染色性 : 適当（1点）・薄い
 - b) c) d) のバランスで染色性の濃淡を決定
3. 封入
 - a) 封入剤のはみ出しや気泡 : 有・無（1点）
 - b) カバーガラスのずれ : 有・無（1点）

蓄痰細胞診標本作製判定結果 (1)

番号	施設番号	範囲	量	状態	塗沫後 乾燥	核染	OG	Eosin	LG	封入	カバー 位置	合計	備考
1	9120008	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	9	2mm以上
2	9120194	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	8	量が少ない
3	9120029	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
4	9120217	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	9	薄い
5	9120128	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	9	薄い
6	9120208	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	9	多い
7	9120018	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
8	9120234	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
9	9120271	1	0	1	1	1	1	1	1	1	0	8	少ない
10	9120009	0	0	1	1	1	0	1	1	1	0	6	3mm
11	9120006	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	9	
12	9120010	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	9	少ない
13	9120328	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
14	9120157	1	0	1	1	1	1	1	1	0	1	8	多い、空気
15	9120077												
16	9120186	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
17	9120052	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	9	多い
18	9120112	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	9	少ない
19	9120053	1	0	1	1	1	1	1	1	0	0	8	空気、2.5mm
20	9120366	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
21	9120222	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
22	9120056	0	1	1	1	1	0	1	1	0	0	6	空気、2.5mm
23	9120180	0	1	0	1	1	1	1	1	1	1	8	均一でなく裏にもある
24	9120227	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
25	9120272	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9	はみ出し

蓄痰細胞診標本作製判定結果

- 1.塗沫 :a)範囲 :2/3以下・6施設 ,
上方はみ出し・1施設 ,裏はみ出し・1施設
b)量 :少ない・4施設 ,多い・11施設
c)状態 :不均一・2施設
d)乾燥 :不十分・無し

- 2.染色性 :a)核 :薄い・無し
b)OG ,c)エオジン :薄い・数施設
d)LG :薄い・1施設

- 3.封入 :a)封入剤のはみ出し :無し ,気泡の混入 :6施設
b)カバーガラスのずれ (2mm以上) :7施設
最大3mm :1施設

合計 :9~10点 :72.7% (32/44) (参考 :昨年度 71.4% (30/40))

蓄痰細胞診 標本作製 まとめ

- 標本作製した人は、必ず顕微鏡で確認する
- 細胞を見る人は、自分で標本作製する
- より正確な細胞診断 (細胞判定) のためには、
適切な標本作製 (的確な検体採取・処理・塗抹・
染色) が不可欠
- あらゆる検体材料に対応できてこそ、
真の細胞検査士

フォトサーベイの結果は千臨技ホームページ内

(http://www.chiringi.or.jp/k_library/h13seido_k/saiboh_an/)

に保存されておりますので、ご参照ください。